

Tokyo働き方改革宣言



東京都知事 小池百合子 書

全社員のライフワークバランスの推進を目指して働き方改革を全社的に取り組みます。

令和3年1月19日
ゼータ株式会社

目標

働き方の改善

時間外労働1人あたり月平均6時間以下を目指します。
繁忙期においても、1人あたり月時間外労働6時間以下を目指します。

休み方の改善

全社員が積極的に休暇を取得出来るような職場環境の風土を作り、年次有給休暇取得率40%を目指します。

取組内容

働き方の改善

- ・定期的に代表取締役による面談等を実施し、必要に応じて業務負担の見直しを検討します。
- ・改正された労働基準法等の関連法令を社員に周知し、働き方の改善について理解を深めます。
- ・テレワーク制度、フレックスタイム制度を整備します。

休み方の改善

- ・各社員の年間の有給休暇付与日数等を大々的に周知します。
- ・管理職による声掛け等、休暇を取得しやすい環境を作ります。
- ・リフレッシュ等休暇制度、記念日等有給休暇制度、時間単位の年次有給休暇制度を整備します。